

平成29年度 第1回河内長野市入札等監視委員会議事概要

- 【開催日時】 平成29年5月26日（金） 午後2時15分～
- 【開催場所】 河内長野市役所4階入札室
- 【出席者】 （委員）3名
（市） 総務部長・契約検査課長・契約検査課職員3名
その他各案件の担当課職員
- 【議事概要】 下記のとおり

1. 開会あいさつ（総務部長）

総務部長の小西でございます。

本日は、お忙しいところ本市入札等監視委員会にご出席をいただきまして誠に有難うございます。

また、この度は任期満了によります委員継続のお願いに際しまして、快くご承諾をいただき重ねて御礼を申し上げます。

さて、公共事業の入札、契約を巡る諸問題に対応するため本市に於きましては、予定価格、最低制限価格を事前公表しており、また電子入札制度を導入していますことから不祥事は免れておりますが、他に目をやりますと、静岡県湖西市で、元下水道課職員が担当した工事で特定の請負業者の求めに応じ、不正に増額変更を繰り返した見返りに、自宅の外構工事の代金を無償にさせていたという贈収賄事件など、看過できない報道がいまだされておりますが、これらの事案を他山の石として、本市の入札制度の適正な運用に努めてまいりたいと考えております。

最後になりましたが、これまで入札等監視委員会の審査におきまして委員の皆様からいただきましたご意見、ご助言をもとに、入札及び契約事務の改善を図ってまいりましたが、今後も皆様のご意見、ご助言を真摯に受け止め改善に努めてまいる所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

2. 委員長選任

引き続き、前委員長に決定

3. 報告事項（契約検査課長）

・発注状況について

平成28年9月から平成29年3月までの入札状況（方式・件数・落札率等）について報告した。

・指名停止措置について

平成28年9月から平成29年3月までに指名停止とした8社について報告をした。

4. 案件審議

事前に抽出された4件（工事2件・業務1件・物品1件）の案件について、はじめに事務局から案件概要（入札の方法、落札者の決定等）を、続いて担当委員より各案件の抽出理由をそれぞれ説明した後、各委員による内容審議が行われた。なお、案件は次のとおり。

案件－1 資源選別作業所改修工事

（担当：資産活用課）

（1）抽出理由

落札率が高く、また工事で唯一くじによる決定でないため、この案件を抽出した。

（2）主な質問及び回答

【質問】

予定価格と最低制限価格の計算方法はどのようなものか。

【回答】

予定価格は設計金額と同額で、最低制限価格は公契連の算定モデルにより算出しています。

【質問】

工期が長いように思われるが。

【回答】

資源選別作業所の業務を止めることなく工事を行う必要があるため、比較的長期の工期設定をしています。

【質問】

落札率が非常に高いが、業者間で調整が行われたというようなことは考えられないか。

【回答】

本案件は電子入札システムを使用して行われたもので、誰が参加しているかはわからないため、その心配はありません。なお、対象業者は20社程あるが、参加業者は3社だけです。

案件－2 平成28年度北青葉台汚水マンホールポンプ（その2）設置工事

（担当：下水道課）

(1) 抽出理由

1月5日に数多くの入札案件があった中で、落札率が高く、また落札金額も比較的大きいため、この案件を抽出した。

(2) 主な質問及び回答

【質問】

当日は数多くの入札案件があったが、先に案件を落札した業者は、後の他の案件に参加できるのか。

【回答】

できません。取り抜けの制度があります。

【質問】

取り抜けが多くなると、残る案件の競争性が下がるなど何か問題は生じないのか。

【回答】

案件が進むにつれて参加業者数が少なくなるため、不調となり再入札となる可能性はあります。

【質問】

ポンプの耐久年数はどれ位なのか。

【回答】

きちんとメンテナンスをしていれば15年～30年は持ちます。

【質問】

操作盤はどの位置に設置されているのか。

【回答】

通行の妨げにならないように近くの屋外に設置しています。

案件－3 平成28年度公共下水道管路施設調査業務（その4）

（担当：経営総務課）

(1) 抽出理由

調査業務であるにも関わらず落札率が非常に高く、加えてJVによる随意契約であるため、この案件を抽出した。

(2) 主な質問及び回答

【質問】

業務委託にあっては、落札率がほとんど60%代であるが、この案件に限って100%に近いのはなぜか。

【回答】

この業務については、業務の性格上当該受注業者（JV）に随意契約とすることが、業務の遂行上明らかに有利であることから、設計段階で経費の比

較をしたところ、格段有利となると判断されました。したがって、当初設計金額は、随意契約を前提に必要な経費等を最小限に計上した結果、受注金額とほぼ同額の設計金額となったもので、適正を欠くものとは思っておりません。また、本年度に同様の管路施設の調査業務を3件、別の業者に同様の手法で発注しております。

案件－4 KCガード（防水内包袋）

（担当：警防課）

（1）抽出理由

内容が特殊であることに加え、工事の要素が多分にあるように思われるがあえて物品で購入しているため、この案件を抽出した。

（2）主な質問及び回答

【質問】

工事と物品とでは何が変わるのか。

【回答】

入札方法が変わります。予定価格が500万円なので、工事なら電子入札、物品なら指名競争入札となります。

【質問】

工事の要素はないのか。

【回答】

ありません。事前に防火水槽のサイズを測り、工場にてシート（KCガード）を作製し、現場では防火水槽内部にシートを広げ、接着剤で張り付けるだけです。

【質問】

防火水槽の大きさはどれくらいで、市内に何カ所あるのか。また、過去にもKCガードを用いた補修を行ったことがあるのか。

【回答】

この案件の防火水槽の容量は40tです。市内に設置されている数は425カ所以上あります。過去においては、道路下の防火水槽を優先して工事発注で漏水及び耐震補強を行ってきました。今回のKCガードについては、他市の実績から導入を検討して、工事発注するより経済的であるという理由で、初めてこの方法を採用しました。なお、今回補修をした防火水槽は、設置した年代も古く水漏れが生じていたものです。

5. 総括（委員長）

この度、現委員3名が継続して役割を担うことになり、それぞれの立場、

見識をもって本市の適正な入札、契約事務の遂行に引き続き助言をしていきたいと思うのでよろしくお願いします。今回も事務局の皆さんには、多くのお手間をかけたが、いつも言うように適正な入札、契約制度を維持することは、面倒でも職員を守ることにもなるので、よろしくお願いします。また、今後も努めて不祥事が起こらないよう、細心の注意をもってその要因を排除していただきたいと思います。

6. 閉会あいさつ（契約検査課長）

本日は公私ご多忙の中、入札等監視委員会にご出席いただき、誠にありがとうございました。公共工事については、東日本大震災の復興や東京オリンピックの準備を通して、その使命や社会的関心は、ますます高くなっております。このような中、本日いただきました貴重なご意見を踏まえ、公共工事の公正な発注のため、入札の適正な実施に万全を期する所存でございますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

以上